

文芸書 詩歌 ご担当者様



朔出版 新刊のご案内
6月下旬発売予定

句集 白露

しらつゆ

赤間 学 著

東日本大震災から10年。
土木技術者として自らが手掛けた建造物が
一瞬にして崩壊した、その喪失感から立ち上がり、
震災復興事業に励む著者の第二句集。
本書は被災者に寄り添いながら、
己の再生を試みる作品群である。



定価 2750 円 (本体 2500 円 + 税 10%)
四六判 ソフトカバー 156 頁

〈作品抄〉
寒鯉の寒鯉として動かざる
どこまでが被曝地どこまでも枯野
巻貝に耳をかざせば春の海
白露の即ち君とある如く
鉄瓶のどつと重たく秋の暮
柱には月日流るる神の旅
大鷹の命ひとつを掴みけり
今生を忘れんと降る落葉かな
未来永劫三月は来る東北に
廃炉塔墓標の如くかぎろへり

赤間 学 (あかま まなぶ)
昭和23年、宮城県生まれ。平成4年、俳誌「滝」入会、菅原関也に師事。22年より「滝」編集部長。
宮城県芸術協会文芸賞、宮城県俳句協会俳句賞正賞など、受賞多数。平成30年、第一句集『福島』刊。
現在、日本伝統俳句協会、宮城県芸術協会、宮城県俳句協会会員。結社「楡」宗匠。俳誌「滝」同人。

ご注文はJRCへ FAX: 03-3294-2177

●JRCより全ての取次への出荷が可能です。●返品は長期にお受けします。(了解者 JRC 佐藤)

ご注文申込書	貴店名・帳合	注文数	発行 朔出版 電話・FAX 03-5926-4386
			句集 白露 しらつゆ 赤間 学 著 四六判 / 並製 / 156頁 / 定価: 2750円(本体2500円+税10%)
			冊 ISBN978-4-908978-65-4 C0092

発行：株式会社朔出版 〒173-0021 東京都板橋区弥生町49-12-501